

保健管理委員会からのお知らせ

○ 学生を対象とした BLS 研修会を開催



9月21日(水)午後、本学2年生を対象に、4学科合同のBLS研修会を開催しました。

BLS研修会は、AED(Automated External Defibrillator:自動体外式除細動器)使用を含めたBLS(Basic Life Support:一次救命処置)に関する知識・技術・態度を身につけ、必要場面で実践できるよう支援するものです。

当日は、看護学科佐々木雅史先生をはじめ、県内から7名の救急看護認定看護師を講師に学生が8グループに分かれ、講義、デモ、実技演習を実施しました。実技演習では、講師の指導の下、AEDの操作方法や蘇生人形を用いた人工呼吸方法など実戦さながらに取り組んでいました。

保健医療福祉、栄養の専門職を育成する本学としては、4学科すべての学生が緊急時においても落ち着いて救急救命処置ができるよう今後とも研修会等を通じて知識・技術を修得させていくこととしています。

保護者の方へお知らせ

○ 保護者等(後援会)懇談会実施結果報告

平成23年10月8日(土)に保護者等(後援会)懇談会が開催されました。計54名の保護者の方が参加され、学生生活や本学の学生支援体制について熱心に耳をかたむけていました。今回は保護者の皆さんからいただいた質問と回答について、その一部をご紹介します。

Q

大学側のパソコンで「USBメモリが使用できなくなると不便になるし困る」と(子供が)話していますが、どうにかならないのでしょうか？

A

従来から、本学の学生用パソコン教室においても、USBメモリ等を介して毎日3~10件程度のコンピューターウィルス感染が確認されており、セキュリティ上、ウィルス対策は喫緊の課題でした。そのため、情報委員会では今年9月に当該パソコンを更新するに当たり、ウィルスの感染媒体となっているUSBを原則として使用禁止にすることを決定しました。しかし、学生の皆様にとってどうしてもUSBメモリを使用しなければならない状況があることを考慮し、次の対応としました。①今年いっぱい(12月まで)USBの使用を可能とする移行措置をとる、②年内に、USBメモリを使用できる特別なパソコンを3台設置する。

Q

授業料の振込用紙を保護者の住所に送付してもらえませんか？

A

授業料の振込用紙については、債務者である学生本人に郵送することを基本として取扱いしております。ただし、特別な事情(授業料の納入期間が実習等に重なっているため、長期間不在となる等)がある場合のみ、保護者の住所へ送付する対応とさせていただきます。

Q

子供の成績を保護者に送付してもらえませんか？

A

本学では個人情報保護ポリシーに基づき、学生本人以外には成績を開示しておりません。また、学生本人の成績を証明する成績証明書は学生本人の申請により発行しております。
なお、学生は大学内のパソコンにより、自分の成績を確認・印刷できることとなっていますので、保護者の皆様が学生の成績についてお知りになりたい場合は、学生本人を通して御確認くださいようお願い申し上げます。